

第2回川辺町第5次総合計画審議会要旨

日時：平成31年3月26日（火） 14:00～16:30

場所：中央公民館1階研修室

出席者：審議会委員（全員出席）

司会：企画まちづくり課長

1 会長あいさつ

2 町長あいさつ

3 協議事項

(1) 評価及び検証について・・・事務局説明

【質疑等】

【第1章について】

(A委員) 6ページ、「①公共施設の災害対策機能の強化」で「取組上の課題・未実施理由」の欄で「B&G 海洋センターの」は間違っていないですか。

(事務局) すみませんでした。入力ミスですので、「B&G 海洋センターの」は削除してください。

(B委員) 7ページ、防災備蓄倉庫整備事業ですが、ナーシングには入所者用の3日分の備蓄品しかありません。福祉避難所として一般町民の受け入れまでは困難な状況ですので検討していただきたい。

(総務課長) 北小防災備蓄倉庫の共用やナーシングへの備蓄品配備を検討します。

(B委員) 現在は、個人情報保護のため災害弱者の個人情報が提供してもらえませんが、ナーシングも福祉避難所として救援活動していくために情報提供していただけませんか。

(総務課長) 警察、消防からも同様の要望があり、民生委員と協力して個人情報提供の同意書をとっています。

(C委員) 6ページ、マンホールトイレを詳しく教えてください。

(総務課長) H30年度、B&Gに設置しました。下水道に直結、プール水の利用、災害時は間仕切りを設置して利用します。H31年度は中央公民館、H32年度はやすらぎの家に設置を予定しています。

(C委員) 災害時、他県からの応援隊が集結する場所と公共用地でヘリコプター発着する場

所がないので検討してほしい。(砂地は着陸前に水をまく必要があるため不適)
(総務課長) 今後、検討します。

(A委員) 1ページ、BOD値にバラツキがあるのはなぜですか。

(産業環境課長) 年2回、町内4つの河川で調査しています。値については夏が高く、冬は低くなる傾向があるためです。基準値2.0は下回っております。

(D委員) 今後、外国人労働者が増えて、川辺町も外国人が増えてゴミが増えることは想定していますか。

(産業環境課長) 想定はしていないが、外国人へのゴミの出し方の説明はしている。今後、検討します。

(C委員) 高齢者住宅の住宅用火災警報器の設置で町は何か対策されていますか。

(総務課長) 町消防団の協力も考えましたが、まだ検討中です。個人宅への訪問と設置なので出来れば身内の方で設置が出来ると良いです。

【第2章について】

(B委員) 25ページ下段の課題の中で「公的サービス以外の新たなサービスを創出・・・」がありますが具体的には何ですか。

(住民課主任主査) 高齢者のふれあいサロンや移動の手段について、地域の住民代表の方と検討していきたいと考えています。

(E委員) 18ページ、要援護者の見守りネットワークが廃止され、この事業評価が「C」でよいですか。

(住民課主任主査) 地域見守協力事業者登録へ切替えしましたので評価は「C」としました。

(E委員) 19ページ、福祉バス事業ですが美濃加茂市への乗り入れは開始されましたが、便数が少なく、利便性向上にはなっていない印象ですが、評価「B」でいいですか。

(住民課長) H30年度、美濃加茂市への乗り入れで3往復、町内3巡回を4巡回に増やし、予算も増額しています。大きな見直しということで評価「B」とさせていただきました。

(F委員) 民生委員の負担が大きいと思うので検討していただきたい。

(住民課主任主査) 毎年、見直しをしています。高齢者見守りも配食サービスや社協と連携して行うなど負担軽減を考えています。

(D委員) 他町では移動販売車で高齢者宅を巡回している。町内の商店も今後どうなるかわからない状況です。もし、町内の商店が無くなったら高齢者は困ると思うので、福祉バスに力を入れてほしい。

(G委員) 国の介護保険制度も破綻が心配されます。25ページ、介護にならないための予防施策に力を入れてほしい。

(H委員) 福祉バスですが、高齢者だけでなく、児童・生徒も交通弱者ですので考えていただきたい。公共交通が充実すれば子供も増えると思います。

【第3章について】

(I委員) 39ページ、最下段「民俗資料館の開設については、時期・場所未定」となっていますが、具体的に何かないのですか。

(教育課長) 現在、比久見の旧農業共済の建物に整理して保管しております。今後、検討していきます

(J委員) 若い人は文化財を知らない、資料は保管してあってもダメ、展示して見てもらえる場所が必要です。

(E委員) ギャラリー山恵、文化協会の課題が多い。いろいろなことをやっている高齢者が増えている。ギャラリー山恵を拠点にしたらどうか。ギャラリー山恵は階段が急なので利用が困難、エレベーター、昇降機などがあればよい。ギャラリー山恵の2階に文化財展示をしたらどうか。また、無料にしらたどうか。

【第4章について】

(K委員) 上水道民営化はどうなっていますか。

(技術参事) 今のところ民営化は考えていないが、広域市町村で検討中です。人口減、使用量減などで今の料金体系の維持はあと10年と考えています。

(G委員) 中川辺駅西側に住宅が建設されている、町は道路を整備して計画的に進めてほしい。

(企画まちづくり課長) 農業振興地域で住宅が増えていますので、計画的に進めていきたい。

(E委員) 55ページ、中段の「②警戒避難体制の強化」の取組上の課題・未実施理由で「住民の防災意識が低いため、避難情報を発令しても実際に避難する人は少ない」とありますが本当にそうでしょうか。実際は避難所が遠く自分で行けないと思いますので考えていただきたい。

(総務課長) 決めつけた表記になってしまい申し訳ありません。下麻生地区については危惧しておりますし、北小学校もイエローゾーンになりました。旧下麻生小学校跡地の避難所建設の要望も頂いておりますので検討していきます。

(E委員) 砂防ダムが土砂で一杯になっていることが心配です。

(技術参事) 毎年、県とパトロールしています。治山えん堤と砂防ダムは外見が似ており、治山えん堤は一杯になっている状態が正常です。

【第5章について】

(I委員) 川辺花火大会は人気がありますので、名古屋圏域へのPRとして、中日新聞社に後援になってもらい、新聞掲載してもらってはどうか。

(企画まちづくり課長) 本事業は商工会への補助事業で実施しています。過去の経緯等もありますので、今後、よく検討します。

(L委員) 企業誘致に力を入れている自治体も多い。川辺町も美濃加茂インターに近く、アクセス的にも良い。企業は事業拡充も考えて、まとまった土地の確保を考えている。まとまった土地に住宅が建ってしまうと、土地の確保が困難になるので計画的な土地利用を検討していただきたい。

(企画まちづくり課長) 町内には企業誘致の条件の良い土地が無い状況です。あっても整地、接続道などの整備費が負担となっています。農業振興地域の住宅建設は検討していきます。また、中小企業向けの土地も検討していきます。

(G委員) 観光事業に力を入れてほしい。観光課を作ってほしい。

(町長) H31年度に組織再編しました、観光事業に関しては、産業環境課、企画課で併せてやっていきたい。今後、検討していきます。

(D委員) 役場前の公共施設で活用できそうな土地も建て売りになりました。町も先見の目をもっていただきたい。中川辺駅西も道路整備等を進めて住宅が建てば、駅利用者も増え、JRへ駅西出入り口の整備要望もできる。

【第6章について】

(E委員) 73ページ、自治体への加入の促進で、都市部は未加入が多いそうですが、町からも災害等の地域の繋がりを周知していただきたい。

(総務課長) 検討していますが、現状は困難です。何か手を打っていきたくて考えています。

(H委員) 71ページ、協働の推進の評価がすべてC、Dですが、組織づくりではなく、人

づくりから進めていくと良いと思います。

(企画まちづくり課長) 少しずつでも人との繋がりを大切にして事業を進めていきます。

(B委員) 74ページ、ナーシング職員が自治会長を頼まれて退職しました。自治会長の負担や自治会規模を考えていただきたい。

(総務課長) 自治会の負担を減らすような改善はしております。各自治会からの相談にはのりたいと考えています。

(J委員) 田の耕作放棄地は集積で減っているが畑はまだ多い。各地区に住宅振興地をつくり、畑を貸してはどうか。農業は健康づくりにも良い。アンケート結果から高齢化、後継者不足など、今後の農業が心配です。

(産業環境課長) 土地活用の検討が必要と考えています。今、後継者として新しい農家もいます。また、獣害に強い作物も検討しています。

(M委員) PRが大切と思いました。白川町のドラマなどはいいと思いました。高齢者見守りセンサーはこれから必要と思いました。公共交通が便利になるといいと思いました。

(企画まちづくり課長) SNSを利用してPRしていきます。公共交通は定住自立圏で広域実施できないか検討しています。見守りセンサーは研究したいと思います。

～休憩～ (15:40～15:50)

(2) 骨子(案)について・・・事務局説明

【質疑等】

(E委員) 1～6章までであるが分ける必要は無いのではないかと。次回は検討していただきたい。

(N委員) 下水道事業ですが、高額の公費を投入しているので、全世帯接続してほしい。

(G委員) 将来像「清流と人が織りなす活力があるまち」は具体性が無い。何をやっているのかわからない。10年後はこうなっている。心に響く内容にしていきたい。

(町長) 今回はこの将来像で続けたい、今後、検討させていただきたい。

(A委員) 町の方向性を示していただきたい。例えば、人口を増やすなら具体的な施策がないといけない。川辺町には他に真似できない、ボートがあるので、ボートでまち

づくりをすべき、シビックプライドということで町民が「ボートのまち」という誇りもできます。もっとボートに力を入れても良いのではないか。

(企画まちづくり課長) 人口確保が重点ですので具体的に進めていきます。わかりやすい内容を考えていきます。

(H委員) 社会的背景を考えていただきたい。今後、急速に人口減となります、もっとしっかり検討していただきたい。

(F委員) 住宅振興には道路整備が必要です。具体的に考えていただきたい。

(D委員) 本計画が絵に描いた餅にならないようにしていただきたい。

町長お礼のあいさつ

次回の開催予定について説明 (事務局)

～終了～ 16:30